



博物館学校地域連携 教育支援事業

メールマガジンWebページ

NEWS



YAMAGUCHI MUSEUM
山口県立山口博物館

(なっとくん)

2014年3月(12号)

アンケートにご協力いただきありがとうございました！

昨年末にメール配信によって行った、「博物館利用についてのアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。このアンケートは、県内の全ての小中学校、総合支援学校を対象に実施しました。学校現場にとって、年末の多忙な時期に実施しましたが、回収率は約55%でした。

アンケート結果

本事業の認知度は、86%です。そして、出前授業を利用した90%の学校が「児童生徒の学習意欲の向上に大変役立った」、また社会見学で来館した78%の学校が「児童生徒の学習意欲の向上に大変役立った」と回答しており、満足度が高いことが分かります。

広報誌については、「博物館だより」「メールマガジン」の活用率は90%であり、主な活用方法は教職員への回覧や掲示というかたちです。

本年度「児童生徒に身近な自然科学や歴史に気づき、関心を持って見てほしい」という思いで発行を始めた「なるほどなっとくニュース」は、74パーセントの学校で児童生徒の目に触れるところでの掲示や授業に活用されており、発行の目的を達成していることが分かりました。

今後の課題(要望)

今後の博学地域連携事業に望むこととしては、「広報活動が必要」という意見が圧倒的でした。学校内でも理科主任などを担当する一部の教員は博学地域連携事業について知っているが、他の教員には細部まで伝わっていないのではないかと考えられます。

また、中学校においては「貸出教材の拡充」を望む声が大きかったです。

いただいた貴重なご意見は、今後の本事業の充実のために生かしていきたいと考えています。詳細は、年度末に各校に配布する「博物館学校地域連携教育支援事業報告書」をご覧ください。

○ アンケート結果より



★★★★★重要なお知らせ★★★★★

「博物館だより」や「メールマガジン」等でお知らせしておりますように、平成26年度から、出前授業に関わる材料・部品の一部を事前に利用団体で購入していただくことといたしました。

- ・「化石レプリカづくり」の石膏【一人あたり約60円】
 - ・「埴輪づくり」の粘土【一人あたり約70円】
 - ・「化石クリーニング」の化石原石【一人あたり約380円】
 - ・「理科ものづくり教室」【メールマガジン(1月10号、2月11号)に詳細を掲載】
- ご不明な点がありましたら、博学担当に遠慮なく電話でお問い合わせください。



知っていましたか？

常設展示のリニューアル (2012年度)

＝ 来年度の社会見学にいかがですか？ ＝



ミニ館内授業



展示資料観覧 (ワークシート・のぞき窓)



理工体験コーナー

社会見学の下見に来館しませんか！

上の写真は、社会見学の様子です。本年度、事前に**社会見学の下見**に来館して、リニューアルした展示や社会見学用のワークシート、展示の工夫等を見て、内容の豊かさから見学時間を延長していただいた学校が複数ありました。下見を希望される場合は、遠慮なく博学担当にご連絡ください。

社会見学の際に館内授業を受けませんか！

社会見学で来館すれば、「**館内授業**」を受けることができます。「出前授業」以上に博物館の貴重な学術資料にたくさん触れることができる上に、内容によっては学芸員の専門的な知識や技能に接することも可能です。ご希望により、「**ミニ館内授業**」(展示説明等)を行うこともできます。

詳細は、年度末に各校に配布する「**先生のための博物館ガイド**」をご覧ください。

館内授業やミニ館内授業を希望される場合は、遠慮なく博学担当にご相談ください。

博物館のここがみどころ！ (MTとっておきの話)

最後に、「山口博物館を支える学芸員」の紹介をします。みなさんは、「学芸員」という言葉を聞いて「堅苦しい」「話しづらい」というイメージをお持ちではないでしょうか。しかし、山口博物館の「学芸員」は、みなさん「気さく」「話しやすい」人たちばかりです。

博物館の**レファレンス (相談コーナー)** というサービスをご存じですか？レファレンスとは、自然、歴史、科学に関することについて、専門の学芸員がみなさんの質問にお答えするというサービスです。このサービスは、私たち教員だけでなく児童生徒にとっても、とてもありがたいものです。午前9時から午後4時30分までなら電話でも受け付けていますので、日々の授業で役立つ情報をたくさん得ることができるはず。児童生徒にもこのサービスをお伝えいただきたいと思います。

山口博物館は、天文・地学・植物・動物・考古・歴史・理工の7部門からなる**総合博物館**です。

1年間ありがとうございました！

「見えているけれど、見えていない。」これは、私達 MT 4名が1年間心に留めていた言葉です。1年間の任期を終えようとしている今、改めてこの言葉のもつ意味を考えさせられました。児童生徒・地域の方々に向けてのこの言葉が、実は私達にも向けられていたのです。

出前授業利用者 23,029 人、来館利用者 4,685 人の人たちと関わる中で、「ふるさとやまぐち」を再発見する機会、教育観を再構築させていただく機会を与えていただきました。この1年間で学んだ様々なことを、これからの教育実践に生かしていきたいと思ひます。ありがとうございました。